

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	外鼻形成術における3Dカメラによる形態解析		
1. 研究の目的と方法	鼻中隔彎曲症（鼻の中央の仕切り板が曲がっている状態のこと）、鼻骨変形治癒骨折に対する治療手段として鼻中隔外鼻形成手術があり、当院では形成外科・耳鼻科合同により手術を行っています。しかしながら手術の特性上、手術前後で鼻の形が変化することが多く、その変化は患者さんの満足度に大きく影響する要素のひとつです。手術中、手術の前後における鼻の形の変化を正確に評価し解析を行うことにより、手術結果を向上させることが本研究の目的です。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2025年1月1日～2025年5月9日の間に東京慈恵会医科大学附属病院にて形成外科・耳鼻科合同で実施した鼻中隔外鼻形成術を受けた患者さん		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	・ 患者基本情報：年齢、性別、身長 ・ 疾患情報：疾患名、病歴、手術名、治療内容、内服薬、手術部位感染症（SSI）、手術時間、出血量 ・ 画像検査所見：CT、MRI、顔写真、3D写真	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 形成外科学講座
		氏名	石塚 達也
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。学内での情報利用の開始は 2025 年 7 月頃からを予定しております。
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 形成外科学講座 研究責任者：助教 石塚達也（いしづか たつや） 窓口担当者：助教 石塚達也（いしづか たつや） 電話番号：03-3433-1111（内線 9702） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。